

(様式 1 - 3)

福島県(南相馬市)再生加速化事業計画 再生加速化事業等個票

平成 26 年 4 月時点

本様式は 1 - 2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	1	事業名	帰還住民放射能対策機器点検校正事業	事業番号	(3)-11-1
交付団体	南相馬市	事業実施主体(直接/間接)	南相馬市		
総交付対象事業費	12,627(千円)	全体事業費	50,508(千円)		
再生加速化に関する目標					
市民に配布した放射線量測定器の性能維持のため点検校正を行い、市民自らが身近な放射線量を正しく測定することで、放射能に対する不安の解消と市民の安全・安心を確保し、市民の帰還を促進することで地域の再生加速化を図ることを目標とする。					
事業概要					
市民に配布した放射線量測定器の性能維持のため点検校正等を行う。					
事業内容及び費用 内容：放射線量測定器の点検校正等作業 費用：12,627 千円					
【南相馬市復興計画 P.43】主要施策 6 原子力災害の克服					
当面の事業概要					
<平成 27 年度以降> 同様に実施を予定している。					
地域の再生加速化との関係					
本市の人口は平成 26 年 1 月末現在で約 20,000 人減少しており、本交付金を活用した上記の取組みにより、避難住民の帰還を促進することは、地域の加速化につながる。 【平成 23 年 3 月 11 日時点】71,561 人 【平成 26 年 2 月 27 日時点】51,783 人					
関連する事業の概要					

効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式1-3)

福島県(南相馬市)再生加速化事業計画 再生加速化事業等個票

平成26年4月時点

本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	2	事業名	健康管理支援事業(個人積算線量測定)	事業番号	(3)-11-2
交付団体	南相馬市		事業実施主体(直接/間接)	南相馬市	
総交付対象事業費	139,672(千円)		全体事業費	558,688(千円)	
再生加速化に関する目標					
市民自身が被ばく線量を確認し、健康不安を軽減することで、帰還促進と地域の再生加速化を図ることを目標とする。					
事業概要					
事業内容及び費用					
・個人積算線量測定(3か月間を3回計測)					
・個人積算線量測定結果の分析を行い、その結果を基に、放射線健康対策委員会(4回程度)を開催し、外部被ばく検査及び内部被ばく検査の結果を総合的に評価する。					
・健康講演会や対話集会、健康相談を開催し、放射線の健康影響についての科学的な情報を提供しながら健康教育を実施する。					
・外部被ばく測定結果をわかりやすく、広報、ホームページ等に掲載し、情報提供する。					
費用:139,672千円					
【南相馬市復興計画 P.23】主要施策1 緊急的対応					
当面の事業概要					
<平成27年度以降>					
同様に実施を予定している。					
地域の再生加速化との関係					
本市の人口は平成26年1月末現在で約20,000人減少しており、本交付金を活用した上記の取組みにより、避難住民の帰還を促進することは、地域の加速化につながる。					
【平成23年3月11日時点】71,561人					
【平成26年2月27日時点】51,783人					
関連する事業の概要					

効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式 1 - 3)

福島県(南相馬市)再生加速化事業計画 再生加速化事業等個票

平成 26 年 4 月時点

本様式は 1 - 2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	3	事業名	放射線被ばく検診事業		事業番号	(3)-11-3
交付団体	南相馬市		事業実施主体(直接/間接)		南相馬市	
総交付対象事業費	92,636(千円)		全体事業費		370,544(千円)	
再生加速化に関する目標						
ホールボディカウンターによる検査及び診察を行い、市民の放射線に対する健康不安の解消を図ること で、避難住民の帰還を促し、地域の再生加速化を図ることを目標とする。						
事業概要						
南相馬市に住所を有する者(原発事故後の転出者を含む)及び市外に住所を有する者で市内の保育所、 幼稚園、小学校、中学校、高校へ通所・通園・通学する希望者へ問診、ホールボディカウンターによる検 査及び診察を行う。 事業内容及び費用 内容： ○検査内容 ・問診、ホールボディカウンターによる検査、診察(検査は相馬郡医師会に業務委託)。 ・小中学生は集団で検査(学校と検査実施医療機関間の送迎をバス運行業者に委託)。 検査実施人数 延べ16,800人(大人は年度内1回、高校生以下は年度内2回まで)。 ○検査結果の公表及び放射線健康教育活動 検査結果を「南相馬市放射線健康対策委員会」において、評価・分析し、広報紙やホームペー ジにより公表するとともに、放射線に関する正しい知識の普及と健康不安払拭のため、講演会や 座談会の開催等放射線健康教育活動を実施する。 費用： 92,636千円 【南相馬市復興計画 P.23】主要施策1 緊急的対応						
当面の事業概要						
<平成27年度以降> 同様に実施を予定している。						
地域の再生加速化との関係						
本市の人口は平成26年1月末現在で約20,000人減少しており、本交付金を活用した上記の取組 みにより、避難住民の帰還を促進することは、地域の加速化につながる。 【平成23年3月11日時点】71,561人 【平成26年2月27日時点】51,783人						
関連する事業の概要						
効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。						
関連する基幹事業						
事業番号						
事業名						
交付団体						
基幹事業との関連性						

(様式 1 - 3)

福島県(南相馬市)再生加速化事業計画 再生加速化事業等個票

平成 26 年 4 月時点

本様式は 1 - 2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	4	事業名	工業製品放射線測定業務	事業番号	(3)-11-4
交付団体	南相馬市	事業実施主体(直接/間接)	南相馬市		
総交付対象事業費	6,753(千円)	全体事業費	27,012(千円)		
再生加速化に関する目標					
市内企業の工業製品の放射線量の測定、放射線関連の技術アドバイス、測定結果報告書等を発行し放射線風評被害を払拭することで、避難している市民の帰還を促し、地域の再生加速化を図ることを目標とする。					
事業概要					
市内企業の工業製品の放射線量の測定、放射線関連の技術アドバイス、測定結果報告書発行等を行う。 事業内容及び費用 内容： 放射線量測定 測定は JIS Z 4504 に規定された直接測定法による。器物の凹凸が大きい場合や容器の内壁の汚染を調べる場合で、必要な場合には JIS Z 4504 に規定された間接測定法を用いる。 放射線関連の技術アドバイス 測定依頼者から、放射線に関する相談等があった場合は、技術アドバイスを行う。 測定結果報告書の発行 費用：6,753 千円 【南相馬市復興計画 P.43】主要施策 6 原子力災害の克服					
当面の事業概要					
<平成 27 年度以降> 同様に実施を予定している。					
地域の再生加速化との関係					
本市の人口は平成 26 年 1 月末現在で約 20,000 人減少しており、本交付金を活用した上記の取組みにより、避難住民の帰還を促進することは、地域の加速化につながる。 【平成 23 年 3 月 11 日時点】71,561 人 【平成 26 年 2 月 27 日時点】51,783 人					
関連する事業の概要					

効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式 1 - 3)

福島県(南相馬市)再生加速化事業計画 再生加速化事業等個票

平成 26 年 4 月時点

本様式は 1 - 2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	5	事業名	原子力災害環境測定事業	事業番号	(3)-11-5
交付団体	南相馬市	事業実施主体(直接/間接)	南相馬市		
総交付対象事業費	37,422(千円)	全体事業費	149,688(千円)		
再生加速化に関する目標					
多くの市民が、安心して飲用井戸水を利用できるよう水質調査を行い、結果について広く市民に周知することで、避難住民の帰還を促進し、地域の再生加速化を図ることを目標とする。					
事業概要					
市内全域における飲用井戸水の放射性核種濃度及び水質検査を行い、井戸利用者へ検査結果を通知するとともに、市広報及びHPにおいて検査結果を公表する。					
事業内容及び費用					
内容：飲用井戸水放射性核種及び水質検査業務 1,500 検体 (検査には、受付、採水や結果通知等の業務も含まれる。)					
放射性核種分析(放射性ヨウ素-131、放射性セシウム-134、放射性セシウム-137)					
水質検査(一般細菌、大腸菌、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 など13項目)					
費用： 37,422 千円					
【南相馬市復興計画 P.23】主要施策1 緊急的対応					
当面の事業概要					
<平成27年度以降> 同様に実施を予定している。					
地域の再生加速化との関係					
本市の人口は平成26年1月末現在で約20,000人ほど減少しており、本交付金を活用した上記の取組みにより、避難住民の帰還を促進することは、地域の加速化につながる。 【平成23年3月11日時点】71,561人 【平成26年2月27日時点】51,783人					
関連する事業の概要					

効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	